


## 株主メモ

|        |         |         |   |
|--------|---------|---------|---|
| 決算期    | 毎年3月31日 | 公告方法    | 電子公告  |
| 定時株主総会 | 毎年6月    |         | ただし電子公告ができない場合は日本経済新聞に掲載して行います。   |
| 基準日    |         |         | (URL) <a href="http://www.kel.co.jp/kel.html">http://www.kel.co.jp/kel.html</a> |
| 定時株主総会 | 毎年3月31日 | 株主名簿管理人 |   |
| 期末配当   | 毎年3月31日 | および     | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号   |
| 中間配当   | 毎年9月30日 | 特別口座の   | 三井住友信託銀行株式会社  |
| 単元株式数  | 100株    | 口座管理機関  |   |

## お問合せ窓口

| 株式事務に関する一般的なお問合せ<br>未払い配当金のお支払いに関するお問合せ   | 住所変更、単元未満株式の買取・買増などのお問合せ  |
|---|---|
| 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号<br>三井住友信託銀行株式会社 証券代行部<br> 0120-782-031 | お取引のある証券会社などにお申出ください。<br>なお、証券会社などに口座がない株主様は、左記の三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。 |



### KELコーポレートサイト 「IR情報」のご紹介

当社ホームページでは決算短信や有価証券報告書をはじめ、最新の財務情報・適時開示情報等のIR情報を掲載しております。是非ご覧ください。

<http://www.kel.co.jp/ir/index.html>



# 第50期

## 中間報告書

平成29年4月1日から | 証券コード  
平成29年9月30日まで | 8096

複雑なことを、シンプルに。

**YOUR SOLUTION  
PARTNER**

**KEL**  
KANEMATSU ELECTRONICS LTD.

## ご挨拶



代表取締役会長  
酒井 峰夫

代表取締役社長  
菊川 泰宏

株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。  
当社グループの第50期上半期（平成29年4月1日から平成29年9月30日まで）の営業の概況についてご報告申し上げます。

当社グループは培ってきた技術力をベースとしたインフラ構築ビジネスに加え、ビジネスの基盤である「仮想化」「セキュリティ」などのソリューションビジネスに注力し、事業を強化してまいりました。具体的には、昨今の「働き方改革」に伴うICT活用として、当社グループで豊富な実績を有する仮想デスクトップ（VDI）環境の構築を、幅広い業種・業態の顧客に対して積極的に展開しました。また、本年8月には、情報セキュリティ分野におけるコンサルティングおよびソリューションビジネスの拡大を目的として、グローバルセキュリティエキスパート株式会社との資本業務提携を行うなど、成長市場への投資を推進してまいりました。その結果、当社グループの業績は、売上高は微減となりましたが、増益となりました。

今後も各重点施策に一層取り組むことにより収益の向上を図り、株主の皆様のご期待に応えるべく当社グループ一丸となって目標達成に向けて邁進していく所存でございます。

中間配当金につきましては、当上半期の利益面における業績が前期を上回る結果となったため、株主の皆様の日ごろのご支援にお応えすべく、1株当たり45円とすることにいたしました。

株主の皆様のみますますのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

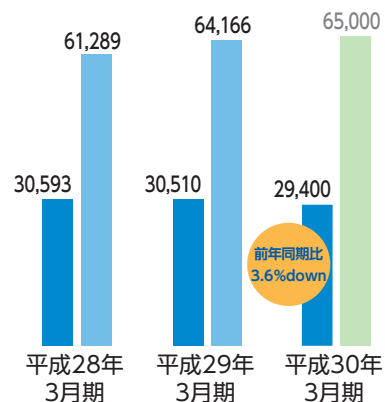
平成29年12月  
代表取締役会長 最高経営責任者 酒井 峰夫  
代表取締役社長 最高執行責任者 菊川 泰宏

## 決算ハイライト

■上期 ■通期 ■見通し (単位：百万円)

|                      | 平成28年<br>3月期上期 | 平成29年<br>3月期上期 | 平成30年<br>3月期上期 | 前年同期比  |       |
|----------------------|----------------|----------------|----------------|--------|-------|
|                      |                |                |                | 増減額    | 増減率   |
| 売上高                  | 30,593         | 30,510         | 29,400         | △1,109 | △3.6% |
| 営業利益                 | 3,031          | 3,793          | 4,210          | 416    | 11.0% |
| 経常利益                 | 3,099          | 3,817          | 4,247          | 429    | 11.2% |
| 親会社株主に帰属<br>する四半期純利益 | 2,024          | 2,909          | 2,812          | △96    | △3.3% |

### 売上高



## 平成30年3月期(第2四半期)決算ハイライト

### 収益の状況

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、政府による各種経済政策および日銀による金融緩和を背景に企業収益および雇用情勢が改善しており、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

国内IT業界におきましては、一部でIT投資に対する慎重な姿勢はありつつも、ビジネスにおける優位性や競争力確保に必要な戦略的IT投資を中心に、概ね良好な事業環境が継続しました。

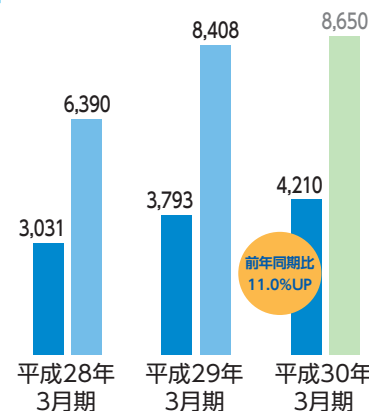
このような環境の中、当社グループは引き続き、培ってきた技術力をベースとしたインフラ構築ビジネスに加え、ビジネスの基盤である「仮想化」「セキュリティ」などのソリューションビジネスに注力し、事業を強化してまいりました。

具体的には、昨今の「働き方改革」に伴うICT活用として、当社グループで豊富な実績を有する仮想デスクトップ（VDI）環境の構築を、幅広い業種・業態の顧客に対して積極的に展開しました。

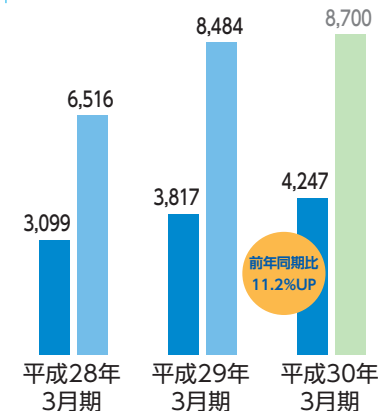
また、本年8月には、情報セキュリティ分野におけるコンサルティングおよびソリューションビジネスの拡大を目的として、グローバルセキュリティエキスパート株式会社との資本業務提携を行うなど、成長市場への投資を推進してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、294億円となり、価格競争等の影響などにより前年同期比11億9百万円（前年同期比3.6%）の減収となりましたが、営業利益は、42億1千万円となり、前年同期比4億1千6百万円（前年同期比11.0%）の増益、経常利益は、42億4千7百万円となり、前年同期比4億2千9百万円（前年同期比11.2%）の増益となりました。一方、親会社株主に帰属する四半期純利益は、28億1千2百万円となり、前期に固定資産売却益5億1千7百万円の計上があったことから、前年同期比9千6百万円（前年同期比3.3%）の減益となりました。

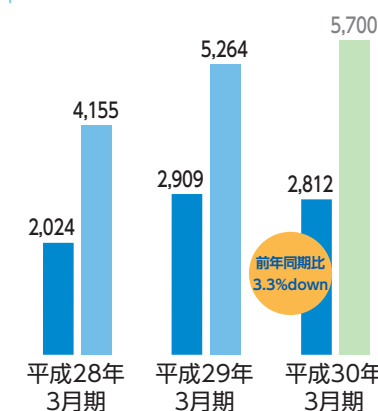
### 営業利益



### 経常利益

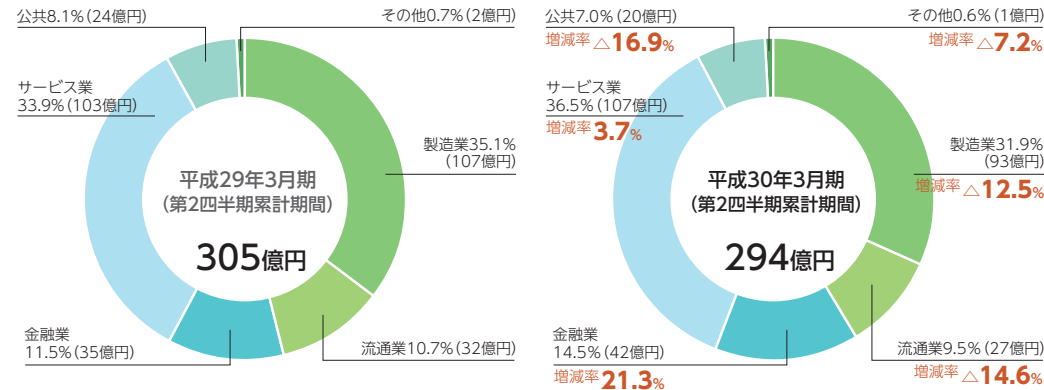


### 親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益

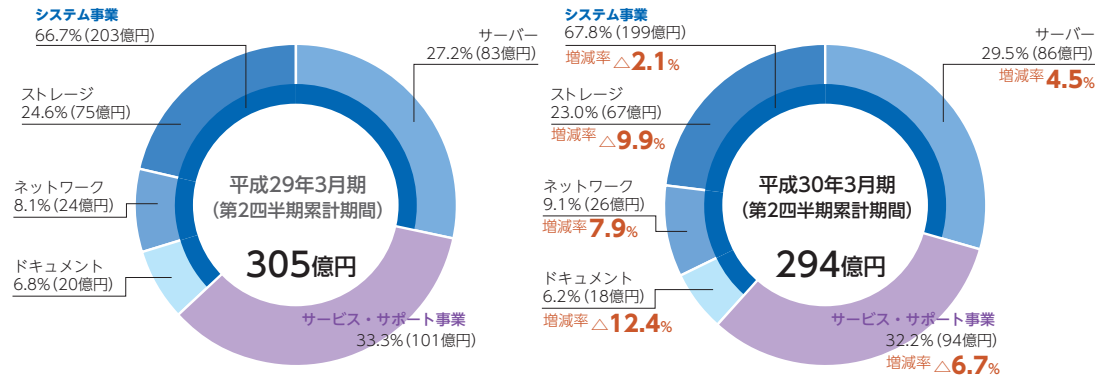


# 平成30年3月期(第2四半期)決算ハイライト

## 業種別売上高構成比率



## 事業別売上高構成比率



## セグメントの状況

### ●システム事業

システム事業の売上高は、199億3千万円となり、価格競争等の影響などにより、前年同期比4億3千4百万円(前年同期比2.1%)の減収となりましたが、製造業やサービス業向けのサーバー関連事業が堅調に推移したことにより、営業利益は23億7千7百万円となり、前年同期比1億6千9百万円(前年同期比6.7%)の減益に留まりました。

### ●サービス・サポート事業

サービス・サポート事業の売上高は、94億7千万円となり、子会社の売却による影響などにより、前年同期比6億7千5百万円(前年同期比6.7%)の減収となりましたが、日本オフィス・システム株式会社の好調な業績が寄与したことから、営業利益は18億1千6百万円となり、前年同期比5億8千6百万円(前年同期比47.7%)の増益となりました。

## 財政状態

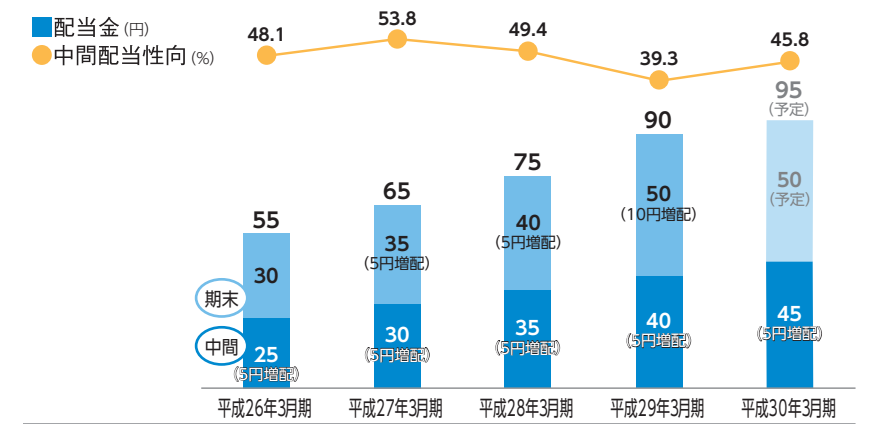
(単位：百万円)

|              | 平成29年3月末 | 平成29年9月末 | 前期末比   |       |
|--------------|----------|----------|--------|-------|
|              |          |          | 増減額    | 増減率   |
| 総資産          | 61,193   | 59,478   | △1,714 | △2.8% |
| 純資産          | 41,999   | 43,405   | 1,406  | 3.3%  |
| 自己資本比率       | 68.5%    | 72.9%    | 4.4 点  | 6.4%  |
| 1株当たり純資産 (円) | 1,466.76 | 1,515.94 | 49.18  | 3.4%  |

## 配当金の推移

株主の皆様への利益還元につきましては、長期的な企業成長の基盤強化に努め、安定的かつ継続的な配当をしていくことを基本方針としております。

中間配当金につきましては、当第2四半期の業績が、利益面で前期実績を上回る結果となったため、株主の皆様の日ごろのご支援にお応えすべく、1株当たり45円とすることにいたしました。



|             | 平成26年3月期 | 平成27年3月期 | 平成28年3月期 | 平成29年3月期 | 平成30年3月期 |
|-------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| ■ 第2四半期(円)  | 25.0     | 30.0     | 35.0     | 40.0     | 45.0     |
| ● 中間配当性向(%) | 48.1     | 53.8     | 49.4     | 39.3     | 45.8     |
| ■ + ■ 年間(円) | 55.0     | 65.0     | 75.0     | 90.0     | 95.0(予定) |
| ● 配当性向(%)   | 54.7     | 53.6     | 51.6     | 48.9     | 47.7(予定) |

## 通期見通し

連結業績予想につきましては、依然として国内経済の先行きは不透明ではあるものの、現在の商談状況を踏まえ、平成29年4月28日に公表した業績予想から変更はありません。

(単位：百万円)

|                      | 平成28年3月期 |        | 平成29年3月期 |        | 平成30年3月期 |        |
|----------------------|----------|--------|----------|--------|----------|--------|
|                      | 上期実績     | 通期実績   | 上期実績     | 通期実績   | 上期実績     | 通期見通し  |
| 売上高                  | 30,593   | 61,289 | 30,510   | 64,166 | 29,400   | 65,000 |
| 営業利益                 | 3,031    | 6,390  | 3,793    | 8,408  | 4,210    | 8,650  |
| 経常利益                 | 3,099    | 6,516  | 3,817    | 8,484  | 4,247    | 8,700  |
| 親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益 | 2,024    | 4,155  | 2,909    | 5,264  | 2,812    | 5,700  |

## 中期経営計画への取り組み

### 中期経営計画 (平成29年3月期～平成31年3月期)

#### 具体的施策

- ① 仮想化やセキュリティといった成長著しいビジネス領域への注力、顧客基盤を拡大
- ② お客様のフロントオフィスにおける戦略的IT投資に対しソリューションの提供
- ③ グループ内における人的資源の適正配置を含めた、経営資源の選択と集中を推進
- ④ 海外ビジネスにおけるシステム構築や運用・保守サービス体制の確立

#### 中期経営計画の見直し(数値目標の上方修正)

上記の具体的施策を実行してまいりました結果、平成29年3月期において最終年度の公表見通しを上回る実績となりました。つきましては、以下の通り、最終年度(平成31年3月期)の数値目標を上方修正することといたしました。



## トピックス

### グローバルセキュリティエキスパート株式会社(GSX)との資本業務提携

当社およびGSXは、2017年8月に両社の経営資源・ノウハウ・事業基盤を相互に強化・補完する体制を構築し、友好的かつ緊密な連携・協力関係のもとに、情報セキュリティ分野におけるコンサルティング、ソリューションにおける発展を期し、資本業務提携を実施いたしました。

#### 業務提携の内容

- ① セキュリティソリューションビジネスにおける付加価値向上
- ② セキュリティ商材の運用サービスの共同企画および共同運営
- ③ 技術者人材およびマネジメント人材の交流・相互補完
- ④ 市場へのブランディング活動
- ⑤ その他、両社共同での営業活動

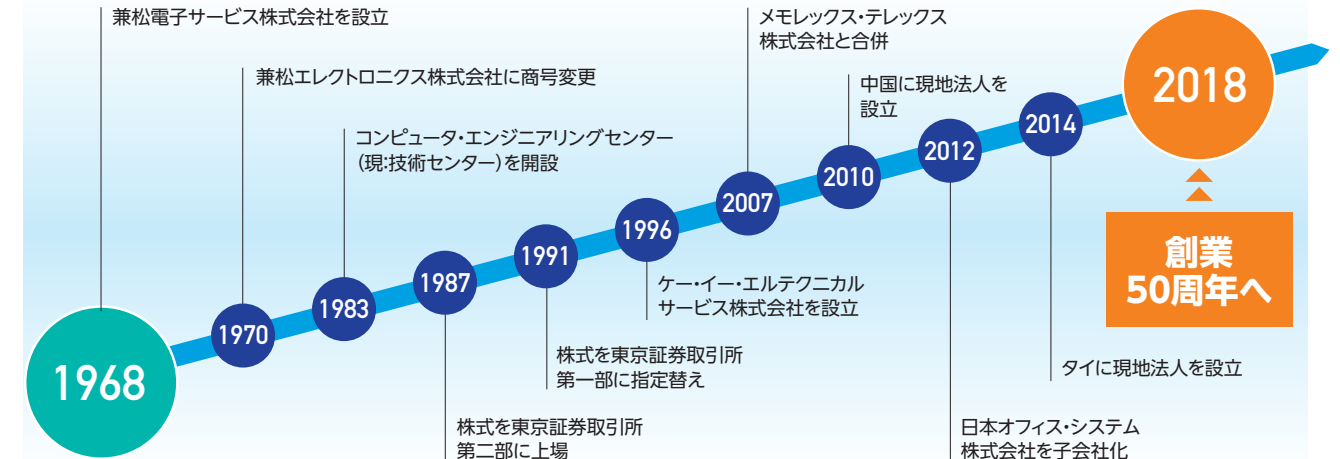
#### グローバルセキュリティ エキスパート株式会社

所在地：東京都港区海岸一丁目15番1号  
スズエベイディウム4F  
代表者：代表取締役社長 久慈 正一  
事業内容：情報セキュリティに関するコンサルティングおよびソリューションの提供  
設立年月日：昭和59年8月1日



### 創業50周年へ —お客様とともに半世紀。この先も—

当社は2018年7月に創業50周年を迎えます。1968年の創業以来、「お客様第一主義」を経営理念に掲げ、お客様のビジネスを成功に導く最適なソリューションの提供に取り組んでまいりました。創業から今に至るまでのあゆみをご紹介します。



# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

|              | 前 期<br>平成29年3月期 | 当第2四半期<br>会計期間末 |
|--------------|-----------------|-----------------|
| (資産の部)       |                 |                 |
| 流動資産         | 56,805          | 55,097          |
| 固定資産         | 4,387           | 4,380           |
| 有形固定資産       | 1,353           | 1,425           |
| 無形固定資産       | 385             | 335             |
| 投資その他の資産     | 2,649           | 2,619           |
| 資産合計         | 61,193          | 59,478          |
| (負債の部)       |                 |                 |
| 流動負債         | 16,392          | 13,369          |
| 固定負債         | 2,801           | 2,702           |
| 負債合計         | 19,194          | 16,072          |
| (純資産の部)      |                 |                 |
| 株主資本         | 41,784          | 43,167          |
| 資本金          | 9,031           | 9,031           |
| 資本剰余金        | 7,112           | 7,112           |
| 利益剰余金        | 25,670          | 27,053          |
| 自己株式         | △29             | △29             |
| その他の包括利益累計額  | 161             | 185             |
| その他有価証券評価差額金 | 251             | 253             |
| 繰延ヘッジ損益      | 0               | 0               |
| 為替換算調整勘定     | 80              | 79              |
| 退職給付に係る調整累計額 | △170            | △148            |
| 非支配株主持分      | 52              | 52              |
| 純資産合計        | 41,999          | 43,405          |
| 負債純資産合計      | 61,193          | 59,478          |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 資産の部

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3.0%減少し、550億9千7百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が23億1百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.2%減少し、43億8千万円となりました。これは、その他の無形固定資産が2千9百万円減少したことなどによります。

### 負債の部

流動負債は、前連結会計年度末に比べて18.4%減少し、133億6千9百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が17億1千3百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて3.5%減少し、27億2百万円となりました。これは、退職給付に係る負債が8千4百万円減少したことなどによります。

### 純資産の部

純資産は、前連結会計年度末に比べて3.3%増加し、434億5百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益28億1千2百万円の計上および配当金14億2千9百万円の支払いにより、利益剰余金が13億8千2百万円増加したことなどによります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の68.5%から72.9%となりました。

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

|   | 前第2四半期<br>累計期間 | 当第2四半期<br>累計期間 |
|---|----------------|----------------|
| 売上高                                       | 30,510         | 29,400         |
| 売上原価                                      | 21,589         | 20,669         |
| 売上総利益                                     | 8,920          | 8,731          |
| 販売費及び一般管理費                                | 5,126          | 4,520          |
| 営業利益                                      | 3,793          | 4,210          |
| 営業外収益                                     | 34             | 42             |
| 営業外費用                                     | 10             | 5              |
| 経常利益                                      | 3,817          | 4,247          |
| 特別利益                                      | 517            | 16             |
| 特別損失                                      | 14             | 5              |
| 税金等調整前四半期純利益                              | 4,321          | 4,258          |
| 法人税、住民税及び事業税                              | 1,467          | 1,220          |
| 法人税等調整額                                   | △71            | 226            |
| 四半期純利益                                    | 2,925          | 2,811          |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益又は<br>非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | 15             | △1             |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益                          | 2,909          | 2,812          |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

|                     | 前第2四半期<br>累計期間 | 当第2四半期<br>累計期間 |
|---------------------|----------------|----------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー    | 3,425          | 2,476          |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー    | 1,775          | △239           |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー    | △1,155         | △1,437         |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額    | △37            | 0              |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 4,008          | 800            |
| 現金及び現金同等物の期首残高      | 29,876         | 35,206         |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高    | 33,884         | 36,006         |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローでは、前年同期(34億2千5百万円の資金の獲得)に比べ資金の獲得額が9億4千9百万円減少し、24億7千6百万円の資金の獲得となりました。これは、事業構造改善費用の支払いなどによります。

### 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローでは、前年同期(17億7千5百万円の資金の獲得)に比べ資金の獲得額が20億1千5百万円減少し、2億3千9百万円の資金の使用となりました。これは、有形及び無形固定資産の売却による収入が減少したことなどによります。

### 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローでは、前年同期(11億5千5百万円の資金の使用)に比べ資金の使用額が2億8千2百万円増加し、14億3千7百万円の資金の使用となりました。これは、配当金の支払額が増加したことなどによります。

## 【社会貢献活動について】

KELグループは、経営ビジョンとして掲げる「信頼と価値を創造する企業集団」を目指し、「環境保護」や「医療・福祉」などの分野で社会貢献活動に積極的に取り組んでおります。

その一環として、「環境保護」につきましては、緑化環境対策支援を目的に、日ごろお世話になっている当社の事業所のある自治体およびその推薦団体等、「医療・福祉」につきましては高度医療機関の活動を支援するため、継続的に寄付・協賛を行っております。

また、環境活動・ボランティア活動として、ペットボトルのキャップを集めリサイクルし、発展途上国の子どもたちにワクチンを提供するエコキャップ運動をグループ全体で推進しております。KELグループおよび従業員はこれからも社会貢献活動に積極的に取り組んでまいります。



公益財団法人 がん研究会目録贈呈式



公益社団法人 兵庫県緑化推進協会目録贈呈式



公益社団法人 愛知県緑化推進委員会目録贈呈式

## 【東日本大震災復興支援について】

東日本大震災より6年経過いたしました。当社では被災地における社員有志による復興支援ボランティア活動を定期的に継続実施しております。



## 会社情報／株式の状況 (平成29年9月30日現在)

### 会社概要

商号 兼松エレクトロニクス株式会社  
 英文名称 KANEMATSU ELECTRONICS LTD.  
 本社 東京都中央区京橋2丁目13番10号  
 電話 (03)5250-6801(代表)  
 設立 昭和43年7月23日  
 資本金 9,031百万円  
 従業員数 427名(単体) 1,267名(連結)  
 ホームページアドレス http://www.kel.co.jp/  
 上場取引所 東京証券取引所 第一部  
 情報通信業 #8096

### 役員

代表取締役会長最高経営責任者 酒井 峰 夫  
 代表取締役社長最高執行責任者 菊川 泰 宏  
 専務取締役 戸田 山 信  
 専務取締役 作山 辺 亮  
 常務取締役 渡辺 人  
 取締役 鈴木 勝 弘  
 取締役 原田 雅 人  
 監査等委員である取締役 高橋 信 介  
 監査等委員である取締役(社外) 栗林 研 光  
 監査等委員である取締役(社外) 加藤 藤 本  
 監査等委員である取締役(社外) 藤本 光 二

### 執行役員

執行役員 北山 昌彦  
 執行役員 岡崎 恭弘  
 執行役員 大橋 隆三  
 執行役員 田中 康雄  
 執行役員 近藤 壯一

### 主要な事業所

- 技術センター
- 大阪支社
- 名古屋支店
- 福岡支店
- 札幌支店
- 仙台営業所

### 関係会社

- 日本オフィス・システム株式会社
- ケー・イー・エルテクニカルサービス株式会社
- 兼松電子(成都)有限公司
- Kanematsu Electronics (Thailand) Ltd.
- 株式会社グロスディー
- 株式会社 i-NOS
- メモレックスリース株式会社

### 株式の概況

発行済株式総数 28,633,952株  
 株主数 5,872名

### 大株主

| 株主名                        | 株数(千株) | 持株比率(%) |
|----------------------------|--------|---------|
| 兼松株式会社                     | 16,554 | 57.88   |
| 第一生命保険株式会社                 | 750    | 2.62    |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)    | 710    | 2.48    |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)  | 667    | 2.33    |
| GOVERNMENT OF NORWAY       | 433    | 1.51    |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5) | 231    | 0.81    |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9) | 225    | 0.78    |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行              | 210    | 0.73    |
| 東銀リース株式会社                  | 193    | 0.67    |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4) | 189    | 0.66    |

(注) 持株比率については、自己株式(35,854株)を控除して算出しております。

### 株式の分布状況

